

2025 年度 一般入学試験（1 月 30 日）

国

語

（試験時間 60分）

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、31 ページあります。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

第1問 次の文章を読んで、後の問い(問1～12)に答えなさい。

〈編集で取材内容とはかなり異なった報道をされてしまい、放送を見て正直愕然アとしました〉

〈映像が編集され真逆の意見として見えるように放送されてしまいとても悲しくなりました〉

〈現場の生の声として、物資の手配と医療イジューズ者への金銭面や精神面での補助に関しても強調してコメントさせていただきましたがそちらも全てカットされてしまいました〉

新型コロナウイルスの流行初期(A)。テレビ局から取材を受けた医師が、自身の映像が使われた番組への異議をSNS(注)上で訴えたことが報じられた。

医師は「今の段階でPCR検査(注)をいわずらに増やそうとするのは得策ではない」という趣旨で繰り返し答えたが、実際の放送ではその発言部分はカットされてしまった。ヨーロッパ各国でのPCR検査は日本よりかなり多いという文脈の中で自身のインタビュー映像が流れたため、PCR検査を大至急増やすべきだ!というメッセージの一部として僕の映像が編集され、真逆の意見として見える」と主張していたのである。

当然ながら、医療現場の専門家の声を真逆の内容で拡散させたことは、その内容を信じた人の命や安全に大きなリスクをもたらす。【a】、この件では真逆の内容へと「捏造ねつぞう」された内容に多くの批判やバッシングが生じ、医師本人にぶつけられてしまったのだ。冒頭の悲痛な訴えは、それらを受けた本人のコメントである。この件は多くの国民に健康に関わる誤解を広めたこととも合わせ、「報道被害」と呼ぶべき側面もあった。

(B) このような事例は氷山の一角に過ぎない。新型コロナウイルス禍での出来事だけを振り返っても、商業施設の空になった陳列棚と開店前から並ぶ行列の映像が強調されたり、因果関係が明らかでないのに「ワクチン接種後に死亡」などと繰り返し報じら

れたりもした。政府の不備不足が毎日強く非難された一方で、用意されている補償制度など救済のための情報は広まりにくかった。東京五輪開催によって感染が爆発するかのよう^(口)にヨゲン^(口)して不安を

それらの報道には批判も多く向けられたが、一方で影響される人も少なくなかった。

「 ① 」

トイレットペーパーやマスクはますます買い占められ、ワクチンに不安を **Y** 接種を控える人も目立った。政府の無策に怒る一方で、休業支援金などの補償制度の詳細を全く知らない人も大勢いた。

中には、日本より桁違いに多くの感染者や死者を出している海外の「演説が上手い」リーダーを褒めそやしたり、東京五輪の開催に反対するために選手個人に出場ジタイ^(イ)を迫ったり誹謗中傷をぶつけるような人まで現れた。

^(c)それらは果たして本当に「正しい」ことだったのか。

筆者はここで報道内容や人々の行動の是非自体を問いたいのではない。より重要なのは、それらの「正しさ」——。「正確 (Correctness)」だ^(イ)信^(イ)じられてしまった「正義 (Justice)」が一体どこから来て何故広まったのかだ。

【 b 】、少なくとも人々が「不安」を感じ、開催に「怒り」をぶつけ、中止することが「正確 (Correctness)」な現状認識に基づく判断だと信じて訴えた東京五輪で、感染爆発は結局起こらなかった。これはいくつもの研究結果によって裏付けられた事実であり、たとえば米ウォールストリートジャーナルが報じた記事 (2021年9月17日) でも、「コロナ感染、東京五輪で悪化せず データがシサ^(ニ)」と広く報じている。まるで「疑いようのない正確な認識 (Correctness)」であるかのように共有されてきた「不安」「怒り」「正しさ (Justice)」は、結果的に必ずしも正確な事実経過 (Correctness) を担保しなかった。

「 ② 」

しかし開催中止にこそならなかったものの、それらが社会や世論に与えた影響やインパクトは決して小さくなかった。

【 c 】、毎日新聞と社会調査研究センターが五輪後に実施した全国世論調査では、「五輪の開催が新型コロナウイルスの感染拡大に影響したと思うか」との質問に対する結果は、「『五輪開催がコロナ感染拡大に影響』7割超」と報じられていた。まさ

(D)に「ポスト・トゥルース」の時代と呼ぶに相応しい、客観的な事実と人々の印象（民意）との著しい乖離が見られていたのだ。その上、ある朝日新聞記者はこの世論調査をSNSで共有しながら「逆に（感染拡大は）それ（五輪開催）以外の理由を思いつけない」などとも発言していた。

「 ③ 」

かつて歴史を動かしてきたのは武器だったが、現代社会では民意が社会を動かしている。先進国を中心に「ポリティカル・コレクトネス（政治的正しさ）」が叫ばれて久しいように、民意に支持された「正しさ（Correctness）」こそが、社会を大きく変える最強の武器になったと言えるだろう。

その一方で、民意は「正義（Justice）」「不安」「怒り」に容易に流されやすい。そのため、こうした「正義（Justice）」による「正しさ（Correctness）」の上書きや社会における地位や正当性を巡っての激しい主導権争いが、社会の至る所で見られるようになってきた。かつて武器商人が「死の商人」と呼ばれたことに倣えば、現代社会は「正しさ（Correctness）」を僭称した正義（Justice）や「不安」「怒り」を売る『正しさ』の商人（「正義」を売る商人）、あるいは「不安の商人」「怒りの商人」が **Z** を削っているときさえある。

「 ④ 」

無数の人が売りつけようと創り出したそれらの「正しさ（Justice）」は、必ずしも正しさ（Correctness）を担保してはいない。多くの人が「正しい（Correctness）」と信じて疑わない判断や価値観は、実は『正しさ』の商人』にいつの間にか売りつけられた粗悪な正義やメンザイフ^(本)といった、事実や客観性に基つかない「まがいのもの正しさ」^(F)であるかも知れないのだ。

「 ⑤ 」

こうした、民意から支持される「正しさ（Correctness）」を巡っての激しい主導権争いと玉石混淆の「正義」「不安」「怒り」

の氾濫は、社会に大きな弊害をもたらしている――。

(林智裕の文章による。ただし、一部変更した。)

(注)

- 1 SNS : ソーシャル・ネットワーク・サービス。インターネット上で社会的ネットワークを構築するサービス。
- 2 PCR検査 : 新型コロナウイルス感染症の検出に利用される検査法。
- 3 ポスト・トゥルース : 本来、「ポスト (Post)」は「その後」、「トゥルース (Truth)」は「真実」といった意味を表す。

問1 破線部ア「愕然としました」・イ「いたずらに」・ウ「褒めそやしたり」の本文中の意味として最も適切なものを、次の

①～⑤の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。解答番号は ～ 。

ア 「愕然としました」

-
- ① 非常に驚きました
 - ② ひどく恐ろしくなりました
 - ③ 激しく立腹しました
 - ④ 現実を直視できませんでした
 - ⑤ 我を忘れて脱力しました

イ 「いたずらに」

-
- ① 人に迷惑をかけてまで
 - ② 勝手気ままに
 - ③ むやみやたらと
 - ④ そっくりそのまま
 - ⑤ 誤った計画を立てて

ウ 「褒めそやしたり」

-
- ① 褒めて伸ばしたり
 - ② しきりに褒めたり
 - ③ それとなく褒めたり
 - ④ こじつけで褒めたり
 - ⑤ 褒めるふりをしたり

問2 空欄〔 a 〕 〔 c 〕に入れるのに最も適切な語句を、次の①～⑤の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

解答番号は 〔 4 〕 〔 6 〕。

- | c | b | a |
|----------|--------|--------|
| 〔 6 〕 | 〔 5 〕 | 〔 4 〕 |
| ① 逆に | ① ゆえに | ① あるいは |
| ② 要するに | ② たとえば | ② ただし |
| ③ これに対して | ③ とくに | ③ しかし |
| ④ 実際に | ④ なお | ④ すなわち |
| ⑤ それ以前から | ⑤ もしくは | ⑤ さらに |

問 3

空欄

X

Z

解答番号は

7

9

に入れるのに最も適切な語句を、次の①～⑤の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

X

7

①

煽あおらせて

②

拗こじめる

③

募もる

④

捻ひねる

⑤

計かる

Y

8

①

煽あおらせて

②

拗こじらせて

③

募もらせて

④

捻ひねらせて

⑤

計かられて

Z

9

①

しのぎ

②

寢食

③

つば

④

軒

⑤

拳

問4

波線部(A)「テレビ局から取材を受けた医師が、自身の映像が使われた番組への異議をSNS上で訴えた」とあるが、このことに関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

10。

- ① この医師がPCR検査の有用性を述べた部分が、実際の放送ではカットされたために、結果として誤った報道内容になってしまった。
- ② この医師は、金銭的な理由でPCR検査の回数を制限すべきだと考えており、インタビューでも主張したが受け入れられなかった。
- ③ 実際の放送では、この医師が、日本もヨーロッパ各国のようにもっとPCR検査をすべきだと主張しているように編集されていた。
- ④ 筆者は、この医師が本来主張したかったことと正反対の内容が報道されてしまった原因は、医師の話し方にあったと分析した。
- ⑤ 筆者は、テレビ局が自分たちの報道したい内容に合わせて、実際にはなかった医師の発言を意図的に捏造したものと考えた。

問5 波線部(B)「このような事例は氷山の一角に過ぎない」とあるが、これはどういうことか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

11。

- ① テレビ局が専門家の発言に独自の解釈を加えた結果、その発言者が非難されてしまうような事例は、極めてよくある、取るに足らない些細なことだということ。
- ② テレビ局の編集によって発言の意図が伝わらなかつたり、誤った情報が拡散したりするような事例は、今回明らかとなったもの以外にもたくさんあるということ。
- ③ 専門家が事実に基づかない発言をしたために、人々の命や安全が大きなリスクにさらされてしまうような事例は、ごく普通に起こりうる報道の在り方だということ。
- ④ 報道によって発言の真意がねじ曲げられ、そのせいで発言者自身に批判が向けられてしまうような事例は、めったにないことだが、起これば重大な結果をもたらすということ。
- ⑤ まだはっきりとは確認されていないことをあたかも真実であるかのように報道するような事例は、今回明らかとなったもの以外にもたくさんあるということ。

問6

波線部(C)「それらは果たして本当に『正しい』ことだったのか」とあるが、この文についての説明として最も適切なものを、次の①～④の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は 12。

- ① 「か」は疑問を表す終助詞であり、筆者は、前段落のような人々の行動がどのように「正しい」ことになるのかを考察しようとしている。
- ② 「か」は反語を表す終助詞であり、筆者は、前段落のような人々の行動が決して「正しい」ことではなかったと主張している。
- ③ 「か」は質問を表す終助詞であり、筆者は、前段落のような人々の行動が「正しい」ことであつたかどうかを読者の判断に委ねている。
- ④ 「か」は驚きを表す終助詞であり、筆者は、前段落のような人々の行動が実は「正しい」ことだったのだと気づいたことを強調している。

問7 波線部D「『ポスト・トゥルース』の時代」とあるが、本文によれば、これはどのような時代であるか。その説明として

最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

13。

- ① 実際の状況に即さないニュースや、事実を都合良く解釈するような報道が広まり、受け手も自らの心情・信念を優先して判断する傾向がある時代。
- ② 根拠のある数字や統計に基づいた情報よりも、これらを用いずに現状の冷静な分析を図った情報のほうに、より重きが置かれる時代。
- ③ 情報の氾濫によって、人々が正しい情報にたどり着くことができなくなり、全ての情報が等価に扱われるようになる時代。
- ④ 政府が人々に対して全ての情報を隠蔽するようになり、事実ではないが虚偽とまで言えないような内容を喧伝けんするようになる時代。
- ⑤ マスメディアが一方的に垂れ流す報道内容こそが唯一の真実だと信じられるようになり、報道機関の価値が実際以上に高まる時代。

問 8

波線部(E)「『逆に(感染拡大は)それ(五輪開催)以外の理由を思いつけない』なども発言していた」とあるが、この発言について、筆者はどのような点で問題があるとしているか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

14。

- ① 誰も主張していなかった新たな「正しい」事実を捏造した結果、それが世論調査へも影響を与えてしまった点。
- ② 個人のSNSという一部の人間しか見られない媒体に、新聞社が独自に入手した重要な指摘を投稿している点。
- ③ 五輪を中止に追い込みたいあまり、客観的な事実を軽視して民意を優先するという偏った報道に陥ってしまった点。
- ④ 世論調査という正確な事実経過としての「正しさ」を担保した情報源を基にしながら、その論理が破綻している点。
- ⑤ 世論調査の結果に乗じて、実際には起こらなかった東京五輪による感染拡大という情報を拡散している点。

問9 波線部(F)「まがいものの正しさ」とあるが、その説明として適切ではないものを、次の①～⑤の中から二つ選び、記号

で答えなさい。解答番号は

15

 ・

16

 。

- ① 「まがいものの正しさ」は、一見すると正しいもののように見えることもあるが、実際に正確かどうかは問題にしてい
ない。
- ② 「まがいものの正しさ」は、一部の人間が、自分たちの利益のために都合が良い情報として創り出して拡散することが
ある。
- ③ 「まがいものの正しさ」は、これまで歴史を動かしてきた武器に代わる唯一の存在で、現代社会を変える力にさえなる
ことがある。
- ④ 「まがいものの正しさ」は、事実や客観性に基づかないために、あくまでも個人的な意見に過ぎず、他者とは共有でき
ない。
- ⑤ 「まがいものの正しさ」は、多数の人間の民意により支持され、国の政策や社会に対して大きな影響力を持つことさえ
ある。

問10 本文からは、空欄①～⑤で示す箇所いずれかに入るべき次の段落が脱落している。この段落が入る箇所として最も適切なものを、①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は 17。

これでは、まるでマスメディアが自ら創り出して売り広めた「正しさ (Justice)」や「不安」、「怒り」で現実を上書きし、本来の「正しさ (Correctness)」に取って替わろうとするかのようなようではないか。

問11 次は、授業で本文を読んだ後で行った、先生と生徒の会話の様子である。これを読んで、後の(i)・(ii)に答えなさい。

先生 本文は、ジャーナリストの林智裕氏による『a』という本の「はじめに」として示されているのですが、

本文の主旨を的確に踏まえた書名になっています。まずは、本文の構成について確認しましょう。この本文を大きく二つに分けるとすると、前半にはどういった内容が書かれていましたか。

生徒 前半は、コロナ禍での報道問題を例に、意図的に編集された報道によつて人々の行動がコントロールされる、ということが述べられていました。いわゆる問題提起に当たる部分ですが、「捏造」や「報道被害」といったセンサーショナルなことを用いて、読者を引きつけようとしているのではないのでしょうか。

先生 なるほど、とても良い意見ですね。では、後半はどうでしょう。

生徒 後半は、このような事態を引き起こした原因について、「正しき」というキーワードを取り上げて考察した部分だと思っています。後半を読んで、bことがよくわかりました。この両者に乖離があることと、誤った情報によつて前者が後者へ置き換えられることを、筆者は危惧しているようです。

(i) 本文および会話の内容を踏まえ、空欄 **a** に入れるのに最も適切な語句を、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は **18**。

- ① コロナ禍の悲劇
- ② 「正しさ」の商人
- ③ 東京五輪の秘密
- ④ 報道被害
- ⑤ ポリテイカル・コレクトネス

(ii) 空欄 b に入れるのに最も適切な説明を、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は 19。

- ① 本来の日本語では区別可能だった「正しさ」という概念が、客観的な事実を示す場合の「正しさ」と、民意を結集した場合の「正しさ」といったように一つのことばになる
- ② 日本語では一つのことばで表現されることもある「正しさ」という概念は、主観的な印象に基づく「正確」と、客観的な事実を示す「正義」という異なる意味で使われる
- ③ 本来の日本語では区別できなかった「正しさ」という概念が、「疑いようのない正確な認識」と、「不安」「怒り」「正義」を一つにまとめた民意という意味で使い分けられる
- ④ 日本語では同じことばで表現できる「正しさ」という概念には、客観的な事実を示す「正確」と、人々の主観的な印象に基づく「正義」という異なる二つの意味がある
- ⑤ 本来の日本語では一つの意味しか持たなかった「正しさ」ということばが、テレビ局など報道機関が用いる場合の意味と、一般の人々が用いる意味との二つに分かれている

問12 二重傍線部(イ)～(ホ)の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。解答

番号は 20 ～ 24。

(イ) ジュウジ

20

- ① ジュウゼンな準備を整える
- ② 飛行機をソウジュウする
- ③ 欲望をジュウソクさせる
- ④ 命令に対してフクジュウする
- ⑤ トラブルへの対応にナンジュウする

(ロ) ヨゲン

21

- ① メイヨある称号を授かる
- ② ヨセで落語を聞く
- ③ 事件へのカンヨを疑う
- ④ 感動のヨインにひたる
- ⑤ 期限まで若干のユウヨがある

(ハ) ジタイ

22

- ① 強盗をゲキタイする
- ② 使節団にタイドウする
- ③ 職務タイマンを指摘する
- ④ 救世主をタイボウする
- ⑤ 台風が日本近海でテイタイする

(二) シサ

23

- ① サギの被害に遭う
- ② 閑職にサセンされる
- ③ 犯罪をキョウサする
- ④ サコク体制の完成
- ⑤ サジョウの楼閣

(ホ) メンザイフ

24

- ① フメン通りに演奏する
- ② 推論が事実とフゴウする
- ③ 運動にフカをかける
- ④ 軍勢が高台にフジンする
- ⑤ フチンの多い人生

第2問 次の文章を読んで、後の問い（問1～7）に答えなさい。

今年のノーベル経済学賞に決まった米ハーバード大教授のクラウディア・ゴールドフィンさん(77)は、ずつと探偵になりたかった。幼いころから真実を見つけたスリルが好きだったと、自伝的な随筆「探偵としての経済学者」で書いている。微生物学を学ぼうと入った大学で経済学と出会った。

優れた学者の教えを受け、「この学問なら探偵業を始められる」と確信したという。権威を疑え。まず目に付く容疑者を徹底的に調べよ。着想と理論とデータを駆使して真犯人を見つけろ。どれもゴールドフィンさんが研究に取り組む際の X だ。

受賞では、労働市場での男女格差の原因を200年以上さかのぼった研究が評価された。著書や論文を読むと、これほど長期の詳細な資料をどうやって調べたのかと驚く。

公文書保存に長じた米国でも、数世紀前の女性の労働力を明示した記録はない。探偵ならどうするか。資料を精査して配偶者の有無別、年齢別などの推計をつくってみた。だが、既婚女性の隠れた労働力は見えない。

あるとき、全米の主要都市に18世紀後半からの職業名簿があると知った。記載は夫の名前だけだったが、夫の没後には妻の名に変わっていた。家族経営が主流の時代で、夫の生前も妻は労働力だったと推測できる。

地味な発見をするたび、「ほくそ笑んできた」という。近著『なぜ男女の賃金に格差があるのか』も、過去100年の女性の家庭とキャリアの問題を検証した力作だ。間違いなく、名探偵である。

『朝日新聞』二〇二三年一〇月二二日 「天声人語」による

問1 破線部ア「随筆」とあるが、夏目漱石の随筆作品として最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は 25。

- ① 『吾輩は猫である』
- ② 『それから』
- ③ 『硝子戸の中』
- ④ 『三四郎』
- ⑤ 『こころ』

問2 破線部イ「権威を疑え。まず目に付く容疑者を徹底的に調べよ。着想と理論とデータを駆使して真犯人を見つけろ」とあるが、ここで用いられている表現方法として最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は 26。

- ① 倒置法
- ② アイロニー
- ③ カリカチュア
- ④ 直接話法
- ⑤ 間接話法

問3 空欄 に入れるのに最も適切な語句を、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

。

- ① 条約
- ② 禁忌
- ③ 秘密
- ④ 目的
- ⑤ 心得

問4 破線部ウ「公文書保存に長じた米国でも」とあるが、これと同じ意味で動詞「長じる」を用いている文として最も適切

なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

28。

- ① 先輩は、あらゆる語学に長じている。
- ② 彼は、私に長じること三歳である。
- ③ 長じるに及んで、背が高くなった。
- ④ 春になり、新しい芽が長じていった。
- ⑤ 栄華を極める中で、おごりが長じる。

問5 波線部(A)「夫の生前も妻は労働力だったと推測できる」とあるが、筆者がこのように述べるのはなぜか。その理由として

最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

29。

- ① 妻が夫の没後に職業名簿に載ることは、必ずしも夫が生前に妻を働かせていなかったことを証明しないから。
- ② 妻が夫の業務に関わっていたからこそ、夫の没後にその職業を引き継ぐことができたと考えられるから。
- ③ 当時の労働の困難さからいって、職業を引き継いだ妻は夫の生前には別の職場で働いていたと考えるのが自然だから。
- ④ 当時のアメリカの職業名簿の規則として、夫の死後には息子ではなく妻の名が必ず記載されるようになっていたから。
- ⑤ 当時のアメリカは労働力不足で、夫の死後は必ずその妻が夫の職業を引き継ぐことになっていたから。

問6 本文の主旨として最も適切なものを、次の①～⑤の中から選び、記号で答えなさい。解答番号は

30。

- ① 人にぬきんできた偉業を達成するためには、自分の関心対象に対して長期間にわたって忍耐強く取り組む必要がある。
- ② 学問の世界で成功するには優れた指導者を得ることも重要だが、最終的には自分独自のアプローチを見つけることが不可欠だ。
- ③ 多くの人には無意味に見えるデータでも、研究者の仮説と視点次第では大きな発明につながることもある。
- ④ 先入観にとらわれず地道な細部の集積から隠された真実に迫るゴールディンさんは、社会を分析する「名探偵」だ。
- ⑤ ゴールディンさんの労働市場に関する研究は、現代の女性労働者の賃金上昇に極めて重要な役割を果たした。

問7 二重傍線部(イ)～(ホ)の品詞名を、後の①～⑧の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。解答番号は 31 ～ 35。

(イ) ずっと探偵になりたかった

31

(ロ) 研究が評価された

32

(ハ) 明示した記録はない

33

(ニ) 年齢別などの推計を

34

(ホ) 地味な発見をするたび

35

- ① 名詞
- ② 動詞
- ③ 形容詞
- ④ 連体詞
- ⑤ 副詞
- ⑥ 接続詞
- ⑦ 助詞
- ⑧ 助動詞

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2025年度一般入試(1月30日)【国語】

『朝日新聞』2023年10月22日「天声人語」

朝日新聞社(承諾番号:25-1320)

※上記記事に関して朝日新聞社に無断で転載することを禁
じます。